

富士吉田市・慶應義塾 連携事業のあゆみ①



富士吉田市企画部

目次

連携協定の概要2
平成19年度3
平成20年度4
平成21年度6
平成22年度8
平成23年度11
平成24年度14
平成25年度19
平成26年度23
平成27年度26

連携協定の概要

三者連携協定の経緯

平成17年9月以降、知的支援にかかる協定締結について富士吉田市が要請を積み重ねてきた。加えて山梨県知事より「富士北麓の将来のために今回の件についての協力は惜しまない」との申し出を頂き、平成19年12月4日、山梨県・富士吉田市・慶應義塾の3者により連携協定が締結された。

協定目的

『山梨県、富士吉田市、慶應義塾は、富士北麓の森林文化を基軸にしてこの地より未来を先導することを目指し、イノベーションによる新たな価値の創造とこれに呼応した地域づくり及び国際社会に貢献する人材づくりのため、それぞれの持つ力を十分に発揮し連携協力する。』

協定内容

- 1) 山梨県、富士吉田市、慶應義塾との連携に関する事
- 2) 山梨県、富士吉田市、慶應義塾との各種連携事業の推進に関する事
- 3) 連携活動による魅力ある地域づくりへの提案に関する事
- 4) 連携事業の検証・調整・助言・判断に関する事
- 5) その他、地域連携の推進に関する事

具体的な成果

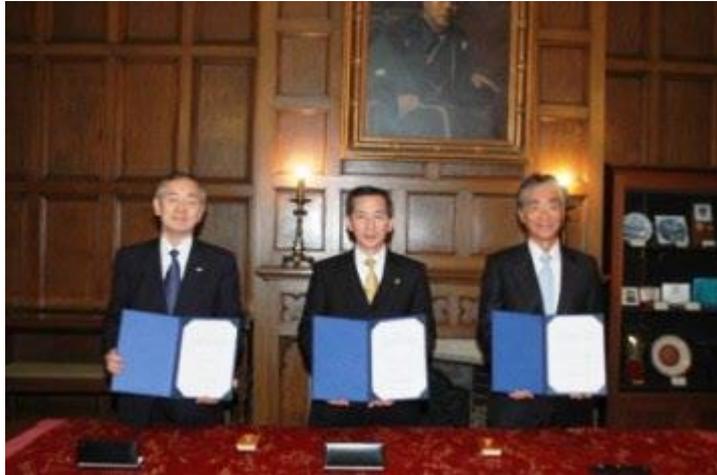
慶應義塾大学OBが根気強く住民と対話を重ねまちづくりに参画してきたことを起点として、地場産業振興、中心市街地活性化、人口減少対策、地域と連携した青少年育成など、富士吉田市の重要施策の根幹となるまちづくり事業が劇的に進捗した。

ふるさと納税事業における全国屈指の実績、若者の移住定住推進と市街地活性化を連動させた取り組みや、ハタオリマチフェスティバルなど地場産業振興事業の成功、さらにNPOかえる舎による若者に対する郷土愛醸成事業など、全国的に注目されている本市の先進的な取り組みは、慶應義塾との連携なくしては成立していない。

平成19年度

1) 平成19年12月4日

山梨県・富士吉田市、慶應義塾による協定締結
慶應義塾大学三田キャンパスにて協定書へ調印。



2) 平成20年2月24日

「慶應義塾協定締結記念イベント」
演奏：慶應義塾ワグネルソサイエティ男性合唱団公演



平成20年度

1) 平成20年8月22日

「教育講演会」

講師：文学部 渡辺 秀樹 教授



2) 平成20年10月22日

「誘致企業等市長懇話会における基調講演」

講師：大学院経営管理研究科教授 中村 洋 教授



3) 平成20年11月21日

「富士箱根伊豆交流圏市町村ネットワーク会議「サミット」における基調講演及びコーディネーター」

講師及びコーディネーター：総合政策学部 上山 信一 教授



4) 平成20年7月8日

慶應義塾連携事業ワーキング設置 計11回開催

- ① ワーキング設置の目的進め方等 (H20/7/8)
- ② 鴨下コーディネーターとの意見交換等 (H20/7/9)
- ③ 富士吉田市の現況把握と共通認識 (H20/7/23)
- ④ ③から導かれたキーワードを中心にブレスト (H20/8/6)
- ⑤ ③から導かれたキーワードを中心にブレスト (H20/8/21)
- ⑥ ③から導かれたキーワードを中心にブレスト (H20/9/3)
- ⑦ まちの理想について最終確認、各論に向けてブレスト (H20/10/8)
- ⑧ 現状-課題-理想についてのストーリーを提案 (H20/10/15)
- ⑨ 最終取りまとめに向けての意見交換 (H21/1/6)
- ⑩ 協議結果のまとめとコーディネーターとの意見交換 (H21/1/14)
- ⑪ 協議結果の報告、慶應社会・地域連携室との意見交換 (H21/1/16)

平成21年度

1) 平成21年度「地下水の保全についての調査・研究」
理工学部応用化学科 鹿園 直建 教授

2) 平成21年度「高大連携 理工学部」

○ 講座

内容	対象	実施日	科目名	講師人数	担当
理系の学問を知る	1年生全員 (312名)	10月21日(水)13:55~15:35	総合的な 学習の時間	2名	古明地
テーマを決めた 課題研究 (物理・化学・生物系)	1年生理数科 (41名)	1月20日(水)13:55~15:35 2月3日(水)13:55~15:35 2月17日(水)13:55~15:35	総合的な 学習の時間	各1~2名	小松
論文・レポートの 書き方指導	3年生希望者	10月7日(水)13:55~15:35	総合的な 学習の時間	1名	石井

○ 大学見学会

- 日時 9月30日(水)
- 対象 1学年生徒と及び保護者(希望者)
- 定員 200名(バス5台)
- コース 慶應義塾大学 矢上キャンパス ⇒ 日吉キャンパス ⇒ 湘南藤沢キャンパス(他)
- 内容 大学案内 学部学科紹介 模擬授業

3) 平成21年10月7日
高大連携による出張講座の開催。慶應義塾大学理工学部
物理情報工学科 相吉英太郎 教授

4) 平成21年10月20日
「誘致企業等市長懇話会における基調講演」
講師：慶應義塾大学 経済学部 長田 進 准教授



5) 平成21年10月20日
平成21年度富士吉田市誘致企業等市長懇話会。
慶應義塾大学経済学部長田進准教授

6) 平成21年10月21日
高大連携。出張講座『理系の学問を知る』
大学院理工学研究科小林大貴准教授
大学院理工学研究科吉本幸洋准教授

7) 平成 21 年 12 月 21 日

第 1 回山梨県・富士吉田市・慶應義塾連携推進協議会

8) 平成 22 年 2 月 20 日

高大連携。オープスタディ『国際社会に生きる』

慶應義塾大学法学部教授・慶應義塾湘南藤沢中等部高等部部長（校長）大森正仁教授

平成22年度

- 1) 平成22年4月1日～
財団法人ふじよしだ観光振興サービスによる慶應義塾
大学山中資料センター運営委託締結

- 2) 平成22年7月3日
慶應義塾大学SFC（湘南藤沢キャンパス）七夕祭りへ参加。
富士吉田市ブース開設（ふじやまビール販売とPR



- 3) 平成22年9月4日
市民公開ゼミ『音と映像のサイエンスとテクノロジー』の開催。
慶應義塾大学理工学部 浜田望教授講義

- 4) 平成22年9月14日～16日
スタディツアーの開催。
慶應義塾大学SFC（湘南藤沢キャンパス）准教授3名、生徒が来市。
地域の魅力と活用策、課題と対応策についての基礎調査。
地域住民、地元の高校生との交流。



- 5) 平成22年10月11日
富士吉田市制施行60周年記念シンポジウムの開催。
スタディツアーで感じた富士吉田市の魅力と活用策、課題と対応策について発表。



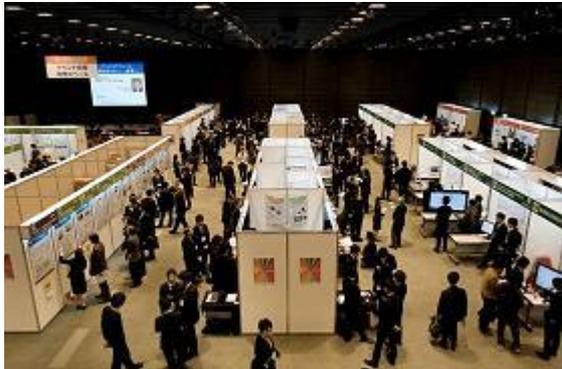
- 6) 平成 22 年 10 月 12 日～
 平成 22 年度富士吉田市地下水年代測定調査業務委託
 理工学部 鹿園教授



- 7) 平成 22 年 11 月 22 日
 慶應義塾大学 S F C オープンリサーチフォーラム 2010 への参加。
 慶應義塾と全国自治体並びに企業による取り組み成果の発表、研究シーズ紹介による
 産官学連携の推進

8) 平成 22 年 12 月 10 日

市内企業と慶應義塾の知的財産の活用に向けた産学官連携の具体策を得る機会として
KE I O T E C H N O - M A L L 2010 (第 11 回慶應科学技術展) へ参加
理工学部 青山理工学部長
K L L 所長



9) 平成22年度「高大連携 理工学部」

理工学部 青山理工学部長

9 月 1 日 : 出張講座『理系の学問を知る』

大学院理工学研究科 上野慎太郎准教授

大学院理工学研究科 川久保俊准教授

9 月 22 日 : 出張講座『論文・レポートの書き方指導』

理工学部物理情報工学科 相吉英太郎教授

10 月 6 日 : 吉田高校 1 年生と保護者を対象とした大学見学の実施

平成23年度

1) 平成23年4月1日～

慶應義塾産学官連携機関へ富士吉田市職員を派遣
慶應義塾人事部・研究支援センター本部・知財センター等

2) 平成23年5月

慶應義塾地域情報化研究コンソーシアム会員となる。
総合政策学部長 国領二郎

3) 平成23年6月

地下水年代測定調査
理工学部 鹿園教授



4) 平成23年6月～

スタディツアー本格調査

① 中心市街地活性化（市事業）⇒ 食と農による地域活性化

② 富士山駅と富士山信仰を活かした観光振興（富士吉田商工会議所）

総合政策学部 玉村准教授

環境政策学部 一ノ瀬准教授、中島講師



5) 平成23年

商工会議所60周年記念 将来ビジョン策定
総合政策学部 上山教授

- 6) 平成 23 年 9 月 19 日～21 日
 慶應義塾 環境イノベータ フィールドワーク
 環境情報学部 一ノ瀬准教授



- 7) 平成 23 年 10 月 4 日
 慶應義塾藤沢中高 1 年生
 農業体験 (稲刈り等) 168 名



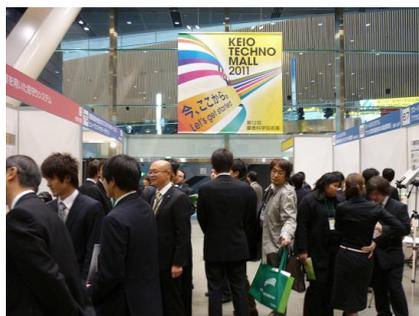
- 8) 平成 23 年 11 月 22 日
 SFC オープンリサーチフォーラム
 全国自治体サミットに市長出席
 総合政策学部 国領学部長



- 9) 平成23年度「高大連携 理工学部」
 理工学部 青山理工学部長
- 6 月 17 日：出張講座『理系の学問を知る (人工知能とインターネットの未来)』
 大学院理工学研究科玉川奨准教授
 - 8 月 22 日：出張講座『論文・レポートの書き方指導』
 理工学部物理情報工学科相吉英太郎教授
 - 9 月 14 日：出張講座『理系の学問を知る (天然物からの宝探し)』
 大学院理工学研究科藤巻貴宏准教授
 - 9 月 14 日：出張講座『文系の学問を知る (不真面目シェイクスピアで元気になろう)』
 法学部横山千晶教授
 - 10 月 6 日：吉田高校 1 年生と保護者を対象とした大学見学の実施

10) 平成 23 年 12 月 9 日

テクノモールに市内企業の参加
富士吉田市誘致企業市長懇話会の開催
理工学部 青山学部長



11) 教職員業務支援システム開発プロジェクト

慶應義塾地域情報化研究コンソーシアム教育部会と協力して、
平成24年度導入に向けて研究を進める。
総合政策学部 国領学部長、大学院メディア研究科 大川教授

12) 平成24年2月14日

地域振興講演会・慶應義塾大学調査研究合同発表会

◆慶應義塾大学調査研究結果報告

慶應義塾：玉村准教授、一ノ瀬准教授、中島専任講師、研究員、学生

- i) 水を活用した都市と富士吉田市の新たな関係づくりに関する調査研究
- ii) 富士山駅・富士信仰を活用した観光施策開発等調査研究
- iii) 富士吉田市における再生可能エネルギーの導入に関する調査研究

◆ 地域振興講演会

「慶應義塾大学調査研究結果から見える富士吉田市の地域振興策について」

総合政策学部 玉村准教授



平成24年度

- 1) 慶應義塾産学官連携機関へ富士吉田市職員を派遣
慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスに職員1名を派遣。
総務課、研究支援センター、メディアセンター、玉村研究室において研修する。
- 2) スタディツアー実証調査
 - ① 現代版富士講モデルに基づく、都市と富士吉田市の新たな関係づくりに関する調査研究
 - ・ 実践的試行「食のブランディング（吉田ごはん）」
 - ・ 実装体制の整備（仮称）富士吉田市民財団総合政策学部 玉村准教授

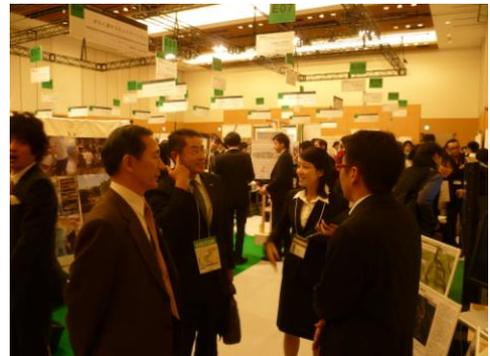


- ② 富士山駅と富士山信仰を活用した観光施策に関する調査研究（富士吉田商工会議所）
 - ・ 富士講の記憶を新たなまちづくりと観光の力に（もうひとつの富士登山の復活とまちの再生）
 - ・ 富士山・吉田口登山道を活かした観光まちづくり
 - ・ WebGIS を利用した地域の魅力の定量評価環境政策学部 巖教授、一ノ瀬准教授、中島専任講師





- 3) 慶應義塾地域情報化研究コンソーシアムへの参加
防災部会・教育部会・情報発信部会等各部会に職員が参加
ORF・全国自治体サミットに堀内市長参加
総合政策学部 国領学部長



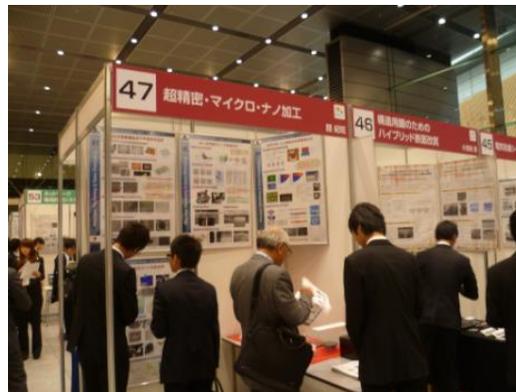
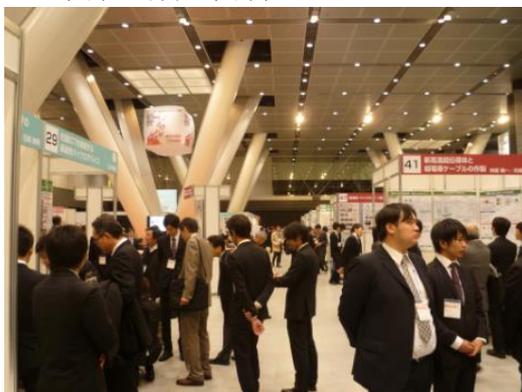
- 4) 地下水調査の活用策の研究調査
理工学部 鹿園名誉教授



5) 慶應義塾藤沢中高 農業体験（稲刈り等）
湘南藤沢中等部 大塩教諭



6) テクノモールに市内企業の参加
富士吉田市誘致企業市長懇話会の開催
理工学部 青山学部長



7) 慶應義塾フィールドワークの受け入れ・支援
環境イノベーターコース 環境情報学部 土光講師



- 8) 教職員業務支援システムの共同開発
総合政策学部 國領学部長 大学院メディア研究科 大川教授



- 11) 地域振興講演会・慶應義塾大学調査研究合同発表会
総合政策学部 玉村准教授 環境情報学部 中島准教授 一ノ瀬教授



- 12) 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス 未来構想キャンプ
総合政策学部 飯盛准教授 環境情報学部 一ノ瀬教授



- 13) ふじよしだフォーラム
総合政策学部 玉村准教授



- 14) 平成24年度「高大連携 理工学部」
理工学部 青山学部長
6月15日：出張講座『楽問楽学講座Ⅱ』
理工学部 森田真布助教授
8月20日：理系の論文レポートの書き方指導
理工学部 相吉英太郎教授
9月26日：出張講座『楽問楽学講座Ⅰ』
理工学部 河皓平助教授

平成25年度

1) スタディツアー実証調査

① 地域振興に関する調査研究（市民財団・ブランディング・下吉田等）

② 富士山駅と富士山信仰を活用した観光施策に関する調査研究（富士吉田商工会議所）

総合政策学部 玉村准教授

環境政策学部 一ノ瀬教授、中島准教授



2) 地域イノベータ塾

総合政策学部 玉村准教授、樋栄ひかる（非常勤講師）、広石拓司（非常勤講師）



3) 慶應義塾地域情報化研究コンソーシアムへの参加

防災部会・教育部会・情報発信部会等各部会に職員が参加

ORF・全国自治体サミットに堀内市長参加

國領常任理事（前総合政策学部長）



4) 地域おこし協力隊
総合政策学部 玉村准教授



5) 慶應義塾藤沢中等部 農業体験（稲刈り等）
湘南藤沢中等部 土岐教諭



6) テクノモールに市内企業の参加
富士吉田市誘致企業市長懇話会の開催
理工学部 青山学部長



- 7) 慶應義塾フィールドワークの受け入れ・支援
 ○環境イノベーターコース
 大学院政策・メディア研究科 土光講師



- 8) 教職員業務支援システムの共同開発
 國領常任理事（前総合政策学部長）、大学院メディア研究科 大川教授

- 9) 平成25年度「高大連携 理工学部」
 理工学部 青山学部長
 6月14日：出張講座『楽問楽学講座Ⅱ』
 理工学部 佐久間高央助教授
 理工学部 磯由樹助教授
 8月19日：理系の論文レポートの書き方指導
 理工学部 相吉英太郎教授
 9月4日：出張講座『楽問楽学講座Ⅰ』
 理工学部 豊田健太郎助教授

- 10) 慶應義塾大学調査研究合同発表会
 総合政策学部 玉村准教授



- 11) 官民共同による子育て応援サイト（ふじよしだママフレ）の開設
 総合政策学部 安井講師
- 12) 総務省ICT街づくりに関する共同開発 ⇒ 採択されず
 國領常任理事（前総合政策学部長）

- 13) 場づくりマーケティング・コンソーシアムのフィールド提供
総合政策学部 玉村准教授



- 14) 市民スポーツ・健康マネジメント講座
スポーツ医学研究センター 副所長 勝川教授
- 15) アートによる地域振興
南條史生（慶應義塾大学アート・センター訪問所員）

平成26年度

- 1) 魅力ある街のデザイン調査研究
環境情報学部 中島准教授
- 2) 富士吉田市の魅力発信に関する業務
総合政策学部 玉村准教授
- 3) 地域おこし協力隊
総合政策学部 玉村准教授



- 4) 地域活性化に関する調査・実証研究
総合政策学部 玉村准教授
- 5) 地域イノベータ塾
総合政策学部 玉村准教授、広石拓司（非常勤講師）



- 6) 市民の健康マネジメント講演会
慶應義塾大学スポーツ医学研究センター副所長 勝川教授



- 7) 慶應義塾地域情報化研究コンソーシアムへの参加
國領常任理事（前総合政策学部長）
- 8) 慶應義塾藤沢中等農業体験受け入れ
湘南藤沢中等部
- 9) 慶應義塾大学（大学院）環境イノベーターコース・フィールドワーク受け入れ
大学院政策・メディア研究科 土光特任助教 陳特任助教



- 10) 教職員業務支援システムの共同開発
國領常任理事（前総合政策学部長）、大学院メディア研究科 大川教授
- 11) 高大連携（吉田高等学校×理工学部）
理工学部 青山学部長

6月12日：出張講座『楽問楽学講座Ⅱ』
理工学部 八巻隼人助教授

8月21日：理系の論文レポートの書き方指導
理工学部 相吉英太郎教授

9月3日：出張講座『楽問楽学講座Ⅰ』
理工学部 岩崎有紘助教授

- 12) 富士吉田みんなの貯金箱財団
総合政策学部 玉村准教授



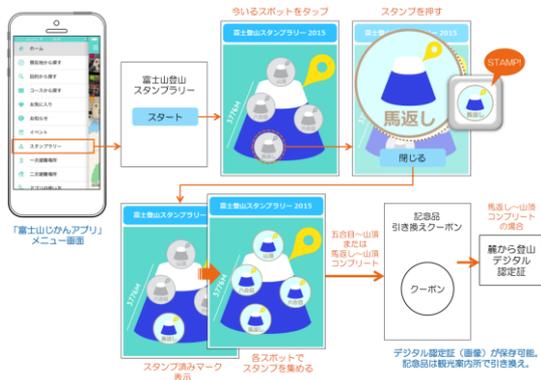
- 13) エビデンスデータを活用した世界文化遺産・富士山の観光戦略（商工会議所共同事業）
総合政策学部 玉村准教授
- 14) 里地里山等地域の自然シンボルと共生した先導的な低炭素地域づくりのための事業化計画の策定・FS 調査（環境省委託事業）
大学院政策・メディア研究科 一ノ瀬教授 土光特任助教 陳特任助教

平成27年度

- 1) 魅力ある街のデザイン調査研究
政策・メディア研究科 中島准教授



- 2) 富士吉田市の魅力発信に関する業務
総合政策学部 玉村教授



- 3) 地域おこし協力隊
総合政策学部 玉村教授

3. 地域おこし協力隊

- 3.1 地域ブランディング・スタートアップを支援する地域おこし協力隊体制
 - 3.1.1 『富士田おこしプロジェクト』
 - 3.1.2 『富士山じかんアプリ』
- 3.2 空き家活用・都市再生の推進を促すゲストハウスをオープン
 - 3.2.1 空き家活用プロジェクト『アキタイ』
 - 3.2.2 人が人を呼ぶ6軒民家の再生『ハモニカ横丁』
 - 3.2.3 空き家活用のゲストハウス『SARUYA』
- 3.3 民衆活動支援 - やがては人が人を呼ぶまちを目指して
 - 3.3.1 『まちプロ』
 - 3.3.2 事例紹介 【富士田に映画館をつくる会】
【路地裏の僕たち】【チアトラベル】【CoCooking】



4) 地域活性化に関する調査・実証研究 総合政策学部 玉村教授

1.1 富士吉田プロジェクトメンバー

1.2 富士吉田プロジェクトの歩み

2007年度 2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
<ul style="list-style-type: none"> 2007年度 地域活性化推進委員会 2008年度 地域活性化推進委員会 2009年度 地域活性化推進委員会 2010年度 地域活性化推進委員会 	<ul style="list-style-type: none"> 2011年度 スタディアワー本格化 2011年度 スタディアワー本格化 2011年度 スタディアワー本格化 2011年度 スタディアワー本格化 	<ul style="list-style-type: none"> 2012年度 商業から実証実験へ 2012年度 商業から実証実験へ 2012年度 商業から実証実験へ 2012年度 商業から実証実験へ 	<ul style="list-style-type: none"> 2013年度 まちづくり会社 2013年度 まちづくり会社 2013年度 まちづくり会社 2013年度 まちづくり会社 	<ul style="list-style-type: none"> 2014年度 地域再生プロジェクト 2014年度 地域再生プロジェクト 2014年度 地域再生プロジェクト 2014年度 地域再生プロジェクト 	<ul style="list-style-type: none"> 2015年度 地域再生プロジェクト 2015年度 地域再生プロジェクト 2015年度 地域再生プロジェクト 2015年度 地域再生プロジェクト

5) 地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト補助金 総合政策学部 玉村教授



- 6) 市民の健康マネジメント関連業務
慶應義塾大学スポーツ医学研究センター副所長 勝川教授

- 7) 慶應義塾藤沢中等農業体験受け入れ
湘南藤沢中部部



- 8) 慶應義塾大学 (大学院) 環境イノベーターコース・フィールドワーク受け入れ
大学院政策・メディア研究科 土光特任助教 陳特任助教



9) 高大連携（吉田高等学校×理工学部）
理工学部 青山学部長

10) 富士吉田みんなの貯金箱財団
総合政策学部 玉村教授



2.1 街の誇りを取り戻す、廃墟スナック街再生『新世界通り復活プロジェクト』

このプロジェクトは、吉田市の中心部にある歴史的なスナック街の再生を目的としています。元々、この地区はスナック街として知られており、多くの人が集まる賑やかな場所でした。しかし、時代の変化とともに、この地区は徐々に衰退し、多くの建物が空き家となり、街の雰囲気が失われていきました。このプロジェクトは、この地区を再び活性化させ、街の誇りを取り戻すことを目指しています。

2014年度 総合政策学部（インターンなど）を中心に、街の再生を目的とした「新世界通り復活プロジェクト」の企画・実施。

2015年度 総合政策学部（インターン）を中心に、街の再生を目的とした「新世界通り復活プロジェクト」の企画・実施。

2016年度 総合政策学部（インターン）を中心に、街の再生を目的とした「新世界通り復活プロジェクト」の企画・実施。



このプロジェクトは、総合政策学部（インターンなど）を中心に、街の再生を目的とした「新世界通り復活プロジェクト」の企画・実施です。このプロジェクトは、街の再生を目的として、総合政策学部（インターン）を中心に、街の再生を目的とした「新世界通り復活プロジェクト」の企画・実施です。

このプロジェクトは、街の再生を目的として、総合政策学部（インターン）を中心に、街の再生を目的とした「新世界通り復活プロジェクト」の企画・実施です。このプロジェクトは、街の再生を目的として、総合政策学部（インターン）を中心に、街の再生を目的とした「新世界通り復活プロジェクト」の企画・実施です。